

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

令和3年度技術情報第8号（サツマイモの基腐病）について（送付）

サツマイモ基腐病が育苗ほ場及び本ぼで認められていますので、早期発見、早期防除に努めて下さい。

なお、本情報は病害虫防除所ホームページ（www.jpnpn.ne.jp/kagoshima）にも掲載しています。



令和3年度 技術情報第8号

- 1 農作物名 サツマイモ
- 2 病害虫名 サツマイモ基腐病 *Diaporthe destruens* (Harter) Hirooka, Minosh. & Rossman

3 発生状況

- (1) 発生地域 県本土，熊毛地域

4 情報の内容

県内の育苗ほ場及び本ぼにおいて、サツマイモ基腐病の発生が認められる。今後は本ぼでの被害の拡大が懸念されるため、早期発見に努め、適切な防除対策を講ずる。

5 情報の根拠

- (1) 現地サツマイモ育苗ほ場の種イモや苗及び本ぼの苗27件について病害診断した結果、16件から本菌が検出された（表1）。
- (2) 本ぼでは、5月26日現在、枕崎市，南九州市及び鹿屋市での発生を確認している。

6 防除上注意すべき事項

<本ぼ>

- (1) 発病株は大量の胞子を形成し、周辺の株へ伝染するため、早急に抜き取り、ほ場外へ必ず持ち出す。発病株は、茎葉が地上部を覆う時期までが見つけやすい（図1）。
- (2) 発病株除去後は、周辺株への感染拡大を防ぐため、防除薬剤をローテーションで複数回散布する。現在、アミスター20フロアブル、Zボルドー及びジーファイン水和剤が利用可能であるが、いずれの剤も発生初期からの防除に努める。
- (3) 本病は、水が停滞しやすい場所での発病が多いため、ほ場の排水性を確保する。



葉の変色としおれ



枯死前の株



発病株の地際の黒褐変



健全株に埋まった発病株

図1 本ぼの生育初期における発病株の状況

<育苗ほ場>

- (4) 育苗期に発病した株では、株の萎縮、葉の変色及びしおれ、地際の茎の黒変が見られるため、症状を確認したら直ちに種イモごと抜き取り、ほ場外へ持ち出す。
- (5) 苗消毒（ベンレート水和剤またはベンレートT水和剤20）は必ず採苗当日に行い、消毒液は使用当日に調製したものを使用する。

<サツマイモ基腐病の生態と防除>

- (6) 鹿児島県 (http://www.pref.kagoshima.jp/ag11/pop-tech/nenndo/documents/82280_20210305130816-1.pdf) , 農研機構 (https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/Stem_blight_and_storage_tuber_rot_of_sweetpotatR02_1.pdf) を参照する。



鹿児島県
サツマイモ基腐病防除
対策マニュアル(第2版)



農研機構
サツマイモ基腐病の
発生生態と防除対策
(令和2年度版)

7 参考データ

表1 サツマイモ基腐病の発生状況

病原菌	件数	地域							備考
		鹿児島	南薩	北薩	始良	大隅	曾於	熊毛	
サツマイモ基腐病菌	16	0	3	2	0	3	2	6	他病害の併発を含む (育苗・貯蔵中13件, 本ほ3件)
その他	11	1	0	1	0	3	2	4	つる割病菌の他、同定 中のものを含む
計	27	1	3	3	0	6	4	10	
基腐病菌 確認市町			南九州市, 指宿市	薩摩川内 市, 阿久根 市		鹿屋市	曾於市	西之表市, 中種子町, 南種子町, 屋久島町	

注) 5月27日現在の病害診断依頼調査から算出した(診断機関: 農業開発総合センター生産環境部)。